

溶接士技量試験申込書

日本海事協会

御中
(支部名コード / 支部名) 事業所発信文書番号: _____

(事業所番号) (西暦) _____ (申込年月日)

日本語 _____
英語 _____

(事業所住所)

日本語 _____
英語 _____

(事業所名)

(担当者) _____ (連絡先電話番号)

鋼船規則M編5章の規定に基づき下記より溶接士の技量試験 及び 技量証明書の発行を申込みます。

記

1. 母材	1	_____	2	_____	3	_____	4	_____
2. 溶接方法	1	_____	2	_____	3	_____	4	_____
3. 溶接施工要領書等	_____							
	(適用溶接施工要領書No.)							
4. 溶接士総数	_____	人 (自動計算)						
5. 試験材総数	_____	個 (自動計算)						
6. 溶接日・場所	(西暦)	_____	~	_____	(予定日)			
	_____ (場所)							
7. 試験日・場所	(西暦)	_____	~	_____	(予定日)			
	_____ (場所)							
8. 摘要・連絡事項	_____							

溶接士技量試験申込書 記入要領

申込書はこの記入要領に基づきご記入のうえ、最寄りの検査事務所へメールにてお申込みください。最寄りの検査事務所は弊社HPより検索できます。また、「溶接士技量試験 受験の手引き」を弊社HP > マイページ > 技術書籍・その他 からダウンロードできます。 [技術書籍・その他\(要登録\)](#) [弊社拠点一覧\(NK HPへ\)](#)

- Form WE-Main
 濃い緑部 は必須項目、薄い緑部 は任意項目です。
 弊社へ初めて申し込まれる場合は、事業所番号と支部コードは不要です。
- Form WE-Welder
 弊社へ初めて溶接士技量試験を申し込まれる溶接士の場合、
 - ・事業所溶接士番号
 - ・氏名(母語/日本語)
 - ・氏名(英語)
 - ・生年月日
 - ・画像
 を入力願います。
 事業所溶接士番号にはアルファベットと数字、“-”(ハイフン)、“.”(ドット)、“_”(アンダーバー)が利用可能です。職員番号等の任意の番号や、ない場合は1から順番に番号を振るように入力してください。氏名(母語/日本語)欄は溶接士氏名を母語かカタカナのいずれかで記入してください。

すでに弊社で溶接士技量試験を受験したことがある、または過去に技量資格を持っていた場合、NK溶接士番号をご記入ください。溶接士の分類用にSub Codeを溶接士に付与することができます。Sub Codeの利用は任意ですので、不要であれば空欄でも構いません。

写真は、縦横比 4:3 無帽、上三分身、無背景 のものを用意願います。

- Form WE-Exam
 今回受験する溶接士と試験内容をご記入ください。
 各種試験項目につきましては、弊社規則または受験の手引きをご覧ください。
 表上部の各項目のコメント欄、またはこのExcel別シート(Code表)にも簡単な説明を掲載しています。

- Form WE-SubCode
 溶接士の分類用(例:部署または業者ごとに管理したい場合 等)に任意でご利用ください。
 6か月毎の有効性確認通知時等に利用いただけます。
 Codeを新設したい場合は「New」を指定し、No以外の部分をご記入ください。
 略語欄はローマ字6文字で設定ください。

